

大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2
電話・FAX 029-284-0761
E-mail toukai@oona-mieko.info

祝敬老(会)・金婚祝賀(写真撮影)が、来年からなくなる ことご存知ですか?

祝敬老 主催 東海村
協賛 東海村社会福祉協議会

これまで敬老会は村と村社協の共催で、金婚祝賀は社協の事業として行われてきました。「敬老会によばれる年齢に達したことをともに喜びあえる」こと、そして長年連れ添って結婚 50 年を迎えた喜びの記念として、両事業は大変喜ばれてきました。もちろん主催する関係者の皆さんのご苦勞がたいへん大きかったことは理解できます。

しかし、なぜなくすのでしょうか。村長は、7月に行った中丸コミセンにおける村政懇談会で、「行財政改革は職員のスキルアップのために行うもの。住民へのサービスは絶対に後退させません」と、自ら力強く述べていました。「財政に強い私を信頼してほしい」とも。では、役場職員の仕事とは何か、「住民の福祉の増進を図ること」、「住民サービスを旺盛に進めること」です。職員のスキルアップを図ることの結果が、敬老会や金婚祝賀の廃止では、やっぱり行財政改革は、住民サービスを削るためのものとしか言いようがありません。



金婚祝賀廃止の大きな理由は、「寡婦・寡夫の方々が一人で頑張った 50 年にはお祝いをしていない」ためとのことです。ならば、「よく頑張りましたね」と、むしろお祝いをすればいいのではないのでしょうか。両者ともこれまで十分に村を支えてこられた方々です。感謝することはあってもこうした事業を廃止するとは理解できません。

「金婚祝賀は社協の事業で、村の事業ではない」との村側の言い分もあるようです。しかし、社協がやれないなら村が引き継ぐなり、補助金を支出している村として社協に「継続」を促してもいいのではないのでしょうか。



東海南中学校の体育祭開会式に出席



9月9日、東海南中学校の体育祭に来賓として招待があり出席しました。二学期が始まってすぐの体育祭ですが、各学年・クラスとも団結して楽しそうにしっかり取り組んでいました。

今年の特徴は、縦割りでのとりくみを重視したとのことです。それにしても練習はどのようにされたのでしょうか。また、クラスごとの学級旗はいつ作製したのでしょうか。私たちの昭和 40 年代の体育祭とは少し違います。運動会の見ものと言えば、やはりリレーでしょうか。ついつい大きな声で声援をおくってしまいます。

しかし、肝心のバトンタッチはそれぞれに任されている感じです。このタッチさえうまくいけば、リレーの流れが大きく変わる可能性が大です。私たちの時代の運動会の練習では、バトンタッチを含め、本番まで十分な練習を行いました。今はその時間が取れません。何事も基礎をしっかり身につけることは大変重要かと思いますが、ここが違っているような気がします。でも中学時代の思い出として相当のウェイトを占める体育祭、「みんなとっても頑張ったね! 素敵でしたよ」。

